

# 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の見直しの概要

## 現在の基本構想の主な内容

## 見直し後の基本構想の主な内容

### 1. 農業経営基盤の強化の促進に関する目標

#### ① 効率的かつ安定的な農業経営体の主たる従事者1人当たりの所得目標と労働時間の目標（認定農業者の認定基準）

- ・ 所得目標 480万円  
※他産業で20歳から70歳まで働いた場合の生涯所得より算出
- ・ 労働時間 2000時間  
※他産業従事者の年間労働時間の平均より算出



- ・ 所得目標 480万円 【変更なし】
- ・ 労働時間 2000時間 【変更なし】

#### ② 新たに農業経営を営もうとする青年等の主たる従事者1人当たりの所得目標と労働時間の目標（認定新規就農者の認定基準）

- ・ 所得目標 240万円  
※認定農業者の5割程度
- ・ 労働時間 2000時間



- ・ 所得目標 240万円 【変更なし】
- ・ 労働時間 2000時間 【変更なし】

#### ③ 育成すべき農業経営体の目標数

- ・ 認定農業者の目標数 305経営体  
個別経営体 270経営体 ※一戸一法人含む  
組織経営体 35経営体
- ・ 新規就農者数 15人程度/年



- ・ 認定農業者の目標数 240経営体  
個別経営体 192経営体 (現状: 197経営体)  
組織経営体 48経営体 (現状: 39経営体)  
※高齢化による農家数減と組織増を見据え減
- ・ 新規就農者数 15人程度/年 【変更なし】

### 2. 営農類型ごとの効率的かつ安定的な農業経営の指標

- ・ 個別経営体の営農類型 8類型
- ・ 組織経営体の営農類型 5類型



- ・ 個別経営体の営農類型 9類型
  - ・ 組織経営体の営農類型 7類型
- ※詳細の変更内容についてはP.2~3のとおり

### 3. 営農類型ごとの新たに農業経営を営もうとする青年等の農業経営の指標

- ・ 個別経営体の営農類型 2類型
- ・ 組織経営体の営農類型 1類型



- ・ 個別経営体の営農類型 2類型
  - ・ 組織経営体の営農類型 1類型
- ※詳細の変更内容についてはP.4のとおり

### 4. 農用地の利用の集積に関する目標

- ・ 農用地の面積の80% (田 93%、畑 14%)  
(集積する「担い手」には、認定農業者・認定新規就農者の他、集落営農組織や人・農地プラン掲載の中心経営体等を含める)



- ・ 農用地の面積の80% 【変更なし】  
※田畑別の目標値は県の基本方針に合わせて設定しない  
(「担い手」の定義は変更なし)

### 5. 農業経営基盤強化促進事業に関する事項

- ・ 農地利用集積円滑化事業の実施を促進する事業について記載



- ・ 削除 ※農業経営基盤強化促進法改正による農地利用集積円滑化事業の廃止のため

## 効率的かつ安定的な農業経営体の指標

### 効率定かつ安定的な農業経営体〔個別経営体〕

#### 現行の営農類型

① **水稲 + 飼料用米 + 大豆** 経営耕地  
22ha  
・大豆は収穫のみ委託

② **水稲 + 施設野菜** 11.26ha  
・水稲は主食用米

③ **水稲 + 露地野菜** 10.5ha  
・水稲は主食用米

④ **施設野菜〔鉄骨ハウス〕** 0.25ha  
・施設野菜はトマト促成抑制栽培

⑤ **露地野菜 + 施設野菜** 0.55ha  
・露地野菜はねぎ  
・施設野菜はトマト促成抑制栽培

⑥ **施設花き〔パイプハウス〕** 0.2ha  
・花壇苗

⑦ **酪農** 44頭、13.2ha  
・牧草、飼料用トウモロコシ生産

⑧ **農家レストラン + 水稲 + 露地野菜** 20席、9.5ha  
・水稲は主食用米  
・露地野菜はねぎ



新規



#### 見直し後の営農類型

① **水稲 + 飼料用米 + (大豆)** 経営耕地  
22ha  
・大豆は集団転作

② **水稲 + 飼料用米 + (大豆) + 施設野菜 + 露地野菜** 15.56ha  
・飼料用米、大豆の集団転作追加  
・露地野菜追加でねぎ

③ **水稲 + 飼料用米 + (大豆) + 露地野菜** 16ha  
・飼料用米、大豆の集団転作追加

④ **施設野菜〔鉄骨ハウス〕** 0.3ha  
・施設野菜はトマト促成抑制栽培

⑤ **露地野菜 + 施設野菜** 1.15ha  
・露地野菜はねぎ  
・施設野菜はトマト促成抑制栽培

⑥ **露地野菜 + 施設野菜** 0.8ha  
・露地野菜は枝豆、雪菜  
・施設野菜はきゅうり促成抑制栽培

⑦ **施設花き〔鉄骨ハウス〕** 0.2ha  
・シクラメン、花壇苗

⑧ **酪農 + 繁殖** 40頭、10ha  
・繁殖和牛追加、牧草栽培

⑨ **農家レストラン + 水稲 + (大豆) + 露地野菜 + 施設野菜** 20席、12.58ha  
・大豆の集団転作追加  
・露地野菜はねぎ、施設野菜追加でパイプハウスにてレタス栽培

※ 「(大豆)」は集団転作として集落営農法人・組織へ委託

## 効率的かつ安定的な農業経営体〔組織経営体〕

### 現行の営農類型

① **水稻＋大豆＋大麦＋加工用業務用野菜** 経営耕地  
100ha  
 ・水稻は主食用米  
 ・野菜は玉ねぎで大豆の裏作

② **水稻＋大豆＋大麦** 90ha

③ **水稻＋大豆＋大麦＋農産加工** 32ha  
 ・水稻は主食用米、農産加工はみそ

④ **水稻＋施設野菜** 31ha  
 ・水稻は主食用米  
 ・施設野菜はほうれん草・小松菜

⑤ **施設野菜〔鉄骨ハウス〕** 0.7ha  
 ・施設野菜はトマト 促成抑制栽培



新規



新規



### 見直し後の営農類型

① **水稻＋飼料用米＋大豆＋大麦＋露地野菜** 経営耕地  
105ha  
 ・飼料用米追加、スマート農業導入  
 ・露地野菜はねぎ、枝豆

② **水稻＋飼料用米＋大豆＋大麦** 60ha  
 ・飼料用米追加、スマート農業導入

③ **水稻＋飼料用米＋大豆＋大麦＋農産加工** 40ha  
 ・飼料用米追加、農産加工はみそ

④ **水稻＋大豆＋そば** 65ha

⑤ **水稻＋飼料用米＋（大豆）＋施設野菜＋露地野菜** 36.08ha  
 ・飼料用米、大豆の集団転作追加  
 ・施設野菜はほうれん草・小松菜  
 ・露地野菜追加でねぎ

⑥ **水稻＋飼料用米＋露地野菜** 25ha  
 ・露地野菜はねぎ

⑦ **施設野菜〔鉄骨ハウス〕** 1ha  
 ・施設野菜はトマトの養液栽培  
 ・スマート農業導入

※①②③④は地域の集団転作を受託する集落営農法人

※「（大豆）」は集団転作として集落営農法人・組織へ委託

## 新規就農者の営農類型の指標

### 新規就農者〔個別経営体〕

#### 現行の営農類型

① 露地野菜 + 稲作 1.8ha  
・ 水稻は主食用米

② 施設野菜 + 露地野菜 0.44ha  
・ 施設野菜はトマト促成栽培  
・ 露地野菜はねぎ



#### 見直し後の営農類型

① 露地野菜 + 稲作 + 飼料用米 3.8ha  
・ 飼料用米追加

② 施設野菜〔パイプハウス〕 + 露地野菜 0.68ha  
・ 施設野菜はトマト、ほうれん草  
・ 露地野菜はねぎ、ブロッコリー



### 認定新規就農者〔組織経営体〕

#### 現行の営農類型

① 施設野菜〔鉄骨ハウス〕 0.2ha  
・ 施設野菜はトマト促成抑制栽培



#### 見直し後の営農類型

① 施設野菜〔鉄骨ハウス〕 0.25ha  
・ 施設野菜はトマト養液栽培  
・ スマート農業導入